

参院本会議で二十六日に行われた代表質問の詳報は次の通り。 二面参照

日本は核軍縮主導的役割を

山口那津男氏(公明) 北朝鮮に対し国際社会が結束し、制裁の実効性を高めながら核開発を諦めさせ、対話による解決へと導くことが極めて重要だ。日本は積極的に核保有国・非保有国間の橋渡し役として、主導的な役割を果たし、核軍縮の結果を出すべ...

残業時間上限 なぜ月100時間

小池晃氏(共産) 安倍首相は憲法九条を敵視し、安全保障関連法などを数の力で成立させ、憲法破壊を積み重ねてきた。こうした姿勢に多くの国民が不安と懸念の目を向け、各種世論調査で「安倍政権の下での憲法改定には反対」の声が多数になって...

政府答弁

【北朝鮮問題】平昌冬季五輪成功に向けての対話は評価するが、その間も北朝鮮は核・ミサイル開発を継続している。北朝鮮が非核化の約束をほかにしてきた経緯を踏まえれば、対話のための対話は意味がない。平昌五輪の開会式に出席し、その機会に韓国との文在寅大統領と会談を行い、核・ミサイル計画を放棄させるため、圧力を最大限に高める方針からふれてはならないと直接訴える。(山口那津男氏への答弁) 挑発を行っているのは北朝鮮だ。北朝鮮が暴発するかもしれないとの議論に乗ること自体、北朝鮮の交渉力を高めてしまう。日米両国は北朝鮮問題に関し百パーセント共にある。日米同盟の抑止力を高め、いかなる事態であつても国民の命と平和な暮らしを守り抜く。(藤田孝久氏への答弁) 【日韓関係】慰安婦問題の日韓合意は未来志向の関係構築に不可欠だ。韓国が一方的にさらなる措置を求めることは、全く受け入れ...

森友学園問題 忖度なのは

藤田孝久氏(民進・新緑風会) 北朝鮮は核弾頭搭載可能なミサイルを米国土に到達させる能力を持つ。米国防衛力は改善の兆しがあるが、戦略的互恵関係の成果はどうか。(今年秋の自民党総選で安倍首相が三選されれば、後継者の議論が必ず出てくる。後継者についての所見は) 関係は改善の兆しがあるが、戦略的互恵関係の成果はどうか。(今年秋の自民党総選で安倍首相が三選されれば、後継者の議論が必ず出てくる。後継者についての所見は)...

次期防衛大綱 どういう方針

松村祥史氏(自民) 安倍首相は、施政方針演説で次期防衛大綱(防衛計画の大綱)について「従来の延長線上ではなく必要なる防衛力の姿を見定めたい」としたが、新たな防衛大綱と中期防衛力整備計画について、どのような方針で策定に臨むのか。...

北への圧力直接訴える 核禁止条約は抑止そのもの否定

【防衛大綱】北朝鮮がこれまでにない重大かつ差し迫った脅威になっており、わが国を取り巻く安全保障環境は戦後、最も厳しいと言っても過言ではない。サイバー空間や宇宙空間など新たな領域の活用が重要になっており、もはや陸海空という従来区分で発想するだけでは不十分だ。(松村祥史氏への答弁) 【専守防衛】護衛艦「いづも」の空母化に向けた具体的な検討を行ってきたことは、長距離巡航ミサイルは自衛隊員の安全を確保しつつ、有効に防衛するために導入するもの。島すくみ重た。非核三原則を固守して堅持しつつ、専守防衛に徹する考えに全く変わりはない。(福山哲郎氏への答弁) 【沖繩の基地問題】沖繩県民の気持ちは十分理解し、真摯に受け止めている。安全確保は最優先課題として取り組む。市街地の真ん中にある米軍普天間飛行場の全面返還は待ったなしの課題だ。固定化は絶対に避けなければならない。政府と地元との共通認識だ。(名護市) 辺野古移設が実現すれば、飛行経路は海上となり、安全性は格段に向上する。(福島瑞穂氏への答弁) 【原発政策】電気料金のコスト、気候変動への対応を考えると、原発ゼロは責任あるエネルギー政策とは言えない。再生可能エネルギーの最大限の導入に取り組みのは安倍内閣の一貫した方針。廃炉や使用済み燃料の処分にも真正面から取り組む。(福山氏への答弁)...

が自国民への被害を顧みず日本のために報復する意思をトランプ大統領に確認した。米国防衛力は改善の兆しがあるが、戦略的互恵関係の成果はどうか。(今年秋の自民党総選で安倍首相が三選されれば、後継者の議論が必ず出てくる。後継者についての所見は)...

森友学園問題は「お友達」のための忖度(そんた)ではないか。政府の答弁に国民は全く納得していない。疑惑の解明に対する安倍首相の見解は。...

きいているにもかかわらず、直後に学校の上を米軍機が飛行している。このような人命軽視がいつまで続くのか。 貴重なサンゴ礁の海を壊し、なぜ(沖繩県名護市) 辺野古(への)に新基地を建設するのか。...

再稼働に進む 姿勢は無責任

福山哲郎氏(立憲民主) 安倍政権は突然、長距離巡航ミサイルの導入を決め、護衛艦「いづも」の空母化案も浮上している。歴代の自民党政権を含め、積み重ねてきた専守防衛を逸脱する懸念がある。これまでの答弁との整合性は、世界の大企業は「再生可能エネルギー100%」を宣言し始めている。世界の潮流にも福島の実態にも、廃炉や使用済み核燃料処理にも目をこらさず、原発再稼働に突き進む姿勢は無責任だ。...

沖繩人命軽視 いままで続く

福島瑞穂氏(希望の会) 自由・社民) 沖繩で度重なる事故が起る。加する見通しもない。政府としては同条約に参加することはできない。(小池晃氏への答弁) 【働き方改革】長時間労働を是正すれば、ワークライフバランスが改善し、女性や高齢者が仕事に就きやすくなり、男性も子育てを行う環境が整備される。(山口氏への答弁) 過労死、過労自殺の悲劇を二度と繰り返さない。(小池晃氏への答弁) 【自民党総裁後継】約束した政策を実施することが私の責任。その先のことはいずれは全て考えていかなければならない。(藤田氏への答弁) 【森友学園】私や妻、もちろん事務所は一切関わっていない。(藤田氏への答弁) 【防衛大綱】北朝鮮がこれまでにない重大かつ差し迫った脅威になっており、わが国を取り巻く安全保障環境は戦後、最も厳しいと言っても過言ではない。サイバー空間や宇宙空間など新たな領域の活用が重要になっており、もはや陸海空という従来区分で発想するだけでは不十分だ。(松村祥史氏への答弁) 【専守防衛】護衛艦「いづも」の空母化に向けた具体的な検討を行ってきたことは、長距離巡航ミサイルは自衛隊員の安全を確保しつつ、有効に防衛するために導入するもの。島すくみ重た。非核三原則を固守して堅持しつつ、専守防衛に徹する考えに全く変わりはない。(福山哲郎氏への答弁) 【沖繩の基地問題】沖繩県民の気持ちは十分理解し、真摯に受け止めている。安全確保は最優先課題として取り組む。市街地の真ん中にある米軍普天間飛行場の全面返還は待ったなしの課題だ。固定化は絶対に避けなければならない。政府と地元との共通認識だ。(名護市) 辺野古移設が実現すれば、飛行経路は海上となり、安全性は格段に向上する。(福島瑞穂氏への答弁) 【原発政策】電気料金のコスト、気候変動への対応を考えると、原発ゼロは責任あるエネルギー政策とは言えない。再生可能エネルギーの最大限の導入に取り組みのは安倍内閣の一貫した方針。廃炉や使用済み燃料の処分にも真正面から取り組む。(福山氏への答弁)...